

## ハイリスク妊婦支援を

岡山大で  
セミナー  
講演や事例報告

産後の育児に不安が  
ありそうな「ハイリス  
ク妊婦」の支援をテー  
マにした公開セミナー  
(県産婦人科医会など  
主催)が17日、岡山市  
北区鹿田町の岡山大鹿  
田キャンパスであり、  
講師や助産師ら約80  
人が支援の現状などに  
ついて理解を深めた。

医療機関と保健所で  
ハイリスク妊婦の情報  
共有を円滑にするため  
に、従来のシステムよ  
り書類を簡素化したこ  
とで「匿名での連絡も

同大大学院保健学研  
究科の中塚幹也教授

可能になり、従来より  
多くの情報が集まって  
いる」と成果を説明。  
が現場で生かしている

一方で「個人情報保護  
の観点から全ての情報  
を現場で生かしている  
わけではな  
い」などと課  
題も示した。

玉野市民病  
院産婦人科の  
岸本廉夫診療  
部長からは、  
新しいシステ  
ムによって保  
健師と病院が  
連携し、支援  
に成功した事  
例も報告され  
た。

(三島翔)

